



名教学第105号
令和8年6月9日

名寄市立小中学校のあり方検討委員会
委員長 様

名寄市教育委員会
教育長 岸 小夜子

諮問書

近年、全国的に少子化が進行し、児童生徒数の減少や学校の小規模化が課題となるとともに、子どもたちの学びや学校教育に求められる役割等の多様化に対応した教育環境の確保が求められています。

名寄市立小中学校でも、児童生徒数の減少や子どもたちの多様化が進む中、将来にわたり、より良い教育環境を確保するため、各学校の魅力化・特色化を図り、地域の実情に応じた持続可能な学校づくりを進める必要があります。

本市教育委員会においては、小中学校の特色化・魅力化等を重視しながら、今後の学校のあり方を検討いたします。

については、「名寄市立小中学校のあり方検討委員会設置要綱」に基づき、下記事項について、検討のうえ答申いただきたく、諮問いたします。

記

【諮問事項】

- (1) 特色及び魅力ある学校づくりの推進に関すること。
※少子化・多様化・国際化に対応した魅力ある学校づくりの方向性について
- (2) 小中学校の適正規模及び適正配置に関すること。
※望ましい学校規模・通学条件等の基本的な考え方について
- (3) その他、本市における望ましい教育環境の確保に関すること。